

熊本大学附属図書館

東光原 NewsLetter

No.44 (2022.07)

図書館公認キャラクター
くまぼん



CONTENTS

- >> 巻頭 東光原文学賞の紹介 2p
- >> 東光原文学賞募集要項 2p
- >> 図書館TA紹介 3p
- >> 蔵書点検 3p
- >> ロビー展示について 4p
- >> 文献検索講習会Zoom 4p
- >> 図書館のできごと 4p

第15回 東光原文学賞 作品募集開始!

締切は

11月8日!

詳細は次のページ
にて!

♪ 祝 ♪

東光原文学賞15周年！

熊本大学東光原文学賞は今年で15周年を迎えます。第15回を記念して、今までの「大賞」が「学長賞」、「優秀賞」が「附属図書館長賞」として開催します。さらに理事のおすすめ本の展示などのイベントも計画しています。

この機会に、あなたの作品を「学長賞」へ！ 多くの挑戦をお待ちしています！



『東光原文学賞』とは

東光原文学賞は、熊大生の言語力向上と創造性豊かな学生の育成、さらに地域社会における文学・文化活動の中核となる人材輩出等を目的に平成20年度にスタートしました。旧制第五高等学校時代、現在の中央館の敷地一帯が“東光原(とうこうげん)”と称する運動場だったことが名前の由来です。入賞作は作品集として刊行されます。また、過去の入賞作品はホームページから読むこともできます。

東光原文学賞のこれまで

初年度は29編の応募があり、大賞1名優秀賞2名の受賞でした。

2010年から受賞作品は作品集として単行本で刊行を開始しました。

平成20年(2008年) 第1回東光原文学賞誕生！

平成21年(2009年) 第2回
平成24年(2012年) 第5回
平成27年(2015年) 第8回
平成30年(2018年) 第11回
令和3年(2021年) 第14回

平成22年(2010年) 第3回
平成25年(2013年) 第6回
平成28年(2016年) 第9回
令和元年(2019年) 第12回

平成23年(2011年) 第4回
平成26年(2014年) 第7回
平成29年(2017年) 第10回
令和2年(2020年) 第13回



熊本地震の年、幅広く多くの応募がありました。初めての応募も増加！

ほぼ全ての学部から応募あり。良作揃いで選べず、優秀賞4編に！

毎年、2月頃の東光原ニューズレターには受賞者の発表とそのインタビューが掲載され応募者へのメッセージもあります。執筆のヒントがあるかも♪



募集要項

- 応募対象：熊本大学学生（大学院生、留学生を含む）
- ジャンル：小説（日本語） ※未発表の作品かつ1人1篇
- 審査員：本学教員等4名
- 結果発表および表彰式：2023年1月13日(金) 11時開始
※大賞候補者へは事前に連絡しますので必ず出席してください。
- 受賞作品の公開：『東光原文学賞作品集』冊子発行（3月予定）及び附属図書館ホームページで公開
- ★詳細は附属図書館ホームページ「募集要項」をご覧ください。

<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/news/5247>

<問い合わせ先> 熊本大学附属図書館 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

Tel : 096-342-2212 E-mail : gp-tosho-bungaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

◆締切：2022年11月8日(火)17時必着

◆表彰：学長賞(大賞) 1篇 正賞 表彰状 副賞 図書カード 15万円分
附属図書館長賞(優秀賞) 3篇 正賞 表彰状 副賞 図書カード 5万円分

今年もたくさんのご応募お待ちしております！



図書館TA(Teaching Assistant)は、平日16:00-19:00(授業期のみ)、ラーニングcommons内にスタンバイ。全員が大学院生で、レポート作成・学修方法、文献の探し方、留学生サービスなどをサポートしています。ほかにZoomで講習会なども担当、詳しくは図書館HPへ。

令和4年度

図書館TA紹介

Teaching Assistant



図書館TAのTwitterアカウント
@KumadaiLibTA



図書館TAのInstagramアカウント
@kumadai_lib_ta



お気軽に♪



梅原 亮太
ウハラ リョウタ
社会文化科学教育部
(教育学部英語)



大石 勇
オishi ヨウ
教育学研究科
(教育学部理科)



梶原 大揮
カヅワ タイ
自然科学教育部
(理学部生物科学)



周 巧会
シウ コウカイ
自然科学教育部
(工学部土木建築学)



Feng Zhiqing
ヒョウ シツケイ
自然科学教育部
(工学部材料・応用化学)



森田 直輝
モリタ ナキ
社会文化科学教育部
(文学部日本語学)

()は学部時代の専攻分野

図書館のお仕事

~こんなことをやっています~



毎年3月頃に中央館は1週間ほど休館していますが、何をやっているか気になりますか？

実は、職員総出で、**蔵書点検**を行っています。

毎年、この1週間で15万冊以上の資料のバーコードを読み取り、所蔵データと照合して、不明本がないかのチェックを行います。10~13名で読み取り作業を行うので、一人あたり1万冊以上のバーコードを読み取ります。本棚の資料を取り出して、表紙に貼付されたバーコードを読み取っていきます。重い本も多くあり、かなりつらい作業となります。握力と体力と精神力をフル回転させる1週間なのです。

この蔵書点検の結果、見つからなかった本は、何度も人を変え場所を変え、大搜索することになるのですが、大半は、本来とは違う場所で発見されます。

そこで利用者の皆様へのお願いです！

- 使った本は元の場所に戻しましょう。
- 本の持出は貸出手続きをお忘れなく。
- 借りた本は、返却期限内に返しましょう。



※ 医学系分館、薬学部分館も中央館と同様の作業を毎年行っています。

ロビー展示について



新たな本との出会いの場として、図書館内に展示コーナーを設けて、テーマを決めて図書を展示をしています。



現在開催中の展示 @中央館 [2022.7.1 時点]
>> テーマ：科学道100冊



次回の展示テーマは
「もっといっぱい熊大を知ろう」です。
7/15から開催予定です。お楽しみに！



前期文献検索講習会（Zoom） を実施しました

2022.5.25-6.2に、各コース2回ずつ開催され、計117名の方に参加いただきました。
(日本語論文コース:59名, 英語論文コース:58名)

▷ 日本語論文検索コース

2022年4月に統合・リニューアルされた CiNii Research の検索方法を中心に解説。

▷ 英語論文検索コース

Scopus の検索方法を中心に解説。

※Scopusとは、海外大手出版社Elsevier社が提供する文献検索用データベースです。

後期にも実施予定！
論文の探し方について知れる
またない機会です！
ぜひご参加ください！



図書館のできごと

2022. 4~6

4/4~	図書館TAによる学修支援相談開始
5/25~6/2	令和4年度前期文献検索講習会（日本語論文・英語論文）開催：全4回（Zoom）
5/30	第1回医学系分館運営委員会（オンライン）
6/1~	中央館開館時間変更（平日22時までの通常開館）
6/1	第1回学生選書員募集開始（選書期間6/17-7/19）
6/3	第1回附属図書館運営委員会（オンライン）
6/6~	医学系分館グループ学修室の一部再開
6/12~6/17	環境整備（燻蒸）に伴う中央館地下書庫利用制限
6/17	天草高校 中央館施設見学
6/20	CAS SciFinder [®] オンライン利用説明会（Zoom）
6/20~6/27	第1回薬学部分館運営委員会（書面回議）
6/27~7/4	図書館TAによるオンライン講習会「レポートセミナー」開催：全6回

附属図書館の紹介（2022年7月1日現在）

新型コロナウイルス感染症対策として図書館サービスの制限は続いておりますが、現在は一部が再開されています。ただし、感染拡大の状況によっては再び変更される場合があります。最新の状況は図書館HPをご覧ください。

中央館

* 平日開館時間がコロナ前と同じ22時まで
・開館時間 平日：8:40～22:00
土日休日：12:00～18:00

医学系分館

* グループ学修室を一部利用再開へ
・開館時間 平日：9:00～21:00
土日休日：12:00～18:00

薬学部分館

・開館時間 平日：9:00～17:00
土日休日：閉館

※ 時間外利用については「時間外利用マニュアル」をご覧ください。

